Rotary 週　報　THE ROTARY CLUB OF ARIDA

No.2985

# 有田

島 海碩 書

2021-2022年度
会　長　松村　秀一
幹　事　川口健太郎
R広報委員長　児嶋　正人

第2640地区
例会日　毎週木曜日 12:30
例会場　紀州有田商工会議所6F
事務所　〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737)82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立　昭和34年6月15日
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.aridarc.jp
e-mail　office@aridarc.jp

～ 四つのテスト　言行はこれに照らしてから ～

1．真実かどうか　2．みんなに公平か　3．好意と友情を深めるか　4．みんなのためになるかどうか

Rotary　奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度クラブ方針
クラブで親睦を深め一人一人がそしてクラブが地域を明るくする

## 本日のプログラム

令和３年１０月２１日　第２９８６回
・米山記念奨学生卓話：王　静嫻　さん
「私について」
・ソング：「それでこそロータリー」

## 次回のお知らせ

令和３年１０月２８日　第２９８７回
・会員卓話：井上　修平　君
「日本の進むべき水産業」
・ソング：「四つのテスト」

## 前回の報告（第２９８５回例会）

**開催日**　令和3年10月14日(木)

**点　鐘**　〔松村君〕

**今月の誕生・結婚祝**　〔辻親睦活動委員〕

会員誕生:川口健太郎君、成川守彦君
配偶者誕生:児嶋純子さん、石垣亜里子さん
結婚記念:岩橋行伸君、石垣洋介君

おめでとうございます！！

**10月お誕生日:川口健太郎君**
10月28日で48才となります。
今年は、会社の代表となり変化ある年となってます。
上野山栄作さんにお声がけ頂いたDL研修に参加すると本当にまだまだ知らないことばかりで、これからも何に関しても学びです。学びは一生です。ありがとうございました。

**ニコニコ箱の報告**　〔脇村SAA〕

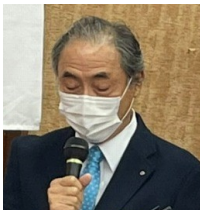
松村君:先週は前期IDMにご参加いただき、ありがとうございました。IDM各班のリーダーの北畑貴行さん、井上修平さん、発表よろしくお願いします。
川口君:本日の前期IDM発表、北畑君、井上君宜しくお願い致します。
上野山(栄)君:本日、IDMの発表よろしくお願いします。橋爪誠治さん、川口健太郎さん、DL研修ご参加ありがとうございました。
中元君:前期IDMの発表、よろしくお願いします。
橋爪(誠)君:コロナウイルス第五波もようやく落ち着いてきましたね。本日の前期IDM発表、北畑さん、井上さん、よろしくお願い致します。
井上君:IDMお疲れ様でした。
北畑君:本日、前期IDM発表させて頂きます。皆様、どうかよろしくお願いします。
辻君:前期IDMの発表、北畑さん、井上さん、よろしくお願いします。
脇村君:各リーダーさん、IDMの発表よろしくお願いします。

**出席報告**　〔井上例会運営委員〕

本日の会員数27名
(出席規定免除会員8名)
出席会員数24名
(出席規定免除会員7名)

**会長の時間**　〔松村会長〕

### 「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」



外国人留学生を支援する民間の団体です。
勉学、研究を志して日本に留学している外国人留学生に対し、日本のロータリークラブ会員の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

目的
ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本の懸け

橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。
優秀とは(1)学業 に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、(2)異文化理解 (3)コミュニケーション能力 への意欲や能力に優れている点が含まれます。

ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通じて日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意義を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

特色
経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

世話クラブで行われること
米山奨学生は月に1度例会へ出席
奨学金の受け渡し
スピーチその他、親睦活動・奉仕活動への参加など。

## 幹事報告

〔川口幹事〕
報告連絡事項5件ございます。
1.10月ロータリーレートは1米ドル／112円となります。
2. ハイライトよねやま259号が届いています。
3.ザ ロータリアンが届いています。
4.地区より米山委員長会議の内容が送られています。
5.本日例会終了後、第4回定例理事会となっています。

## 前期IDMの発表

2021-2022年度 前期IDM

テーマ
「事業費を創り出す新たな事業を検討する。」

【第1班】

リーダー
北畑 貴行 君

開催日時:2021年10月6日(木)18:30～19:30
開催場所:橘家
出席者:北畑貴行(リーダー)、児嶋正人(サブリーダー)、成川守彦(情報・研修副委員長)、上野山栄作(情報研修委員)、松村秀一(会長)、宮井清明、上野山捷身、橘爪正芳、岩本道弘、橘爪誠治、丸山芳孝、菅原佳典、辻恭治 以上13名 (敬称略)

テーマ趣旨:いくつかのクラブで行っている「バザー」や「フリーマーケット」などを行うことについてご意見をいただきたい。
自分では不用品で金銭的価値のあるものを持ち寄って販売し収益金を事業費に充てると、より大きなインパクトを与えられる事業ができると思います。
他に収益事業についてアイディアがあれば提案していただきたい。

この事について意見をいただきました。
・有田RCは予算が少ない。予算額を上げるのは必要なことでは？他のクラブには多くの予算があります。(100～200万程度？)
・人の交流や親睦としての側面はいいと思う。予算を決めての収益事業はいいと思う。
・インターネットでするのは？
・有田市では難しいのでは？
との意見がありました。
一方で、
・フリマやバザーは大変。
・RCの活動には収益事業は向いていない。もう少し様々なことを考えてもいいのでは。
・金儲けの収益事業ありきではダメなんではないか？
等々の意見がありました。
但し、
・事業に活動資金が必要なのは現実にありまして、方向としてはニコニコ箱の活用がいいのではないか？
・ニコニコ箱で予算計画をたてたらどうですか？
との意見もいただきました。

・必要な活動費を稼ぐのではなくて身の丈に合った内容の事業を考えるのが先ではないか？
との意見があった一方
・あまりにも少ないと有田RCとしていいのか
・固定費を考えなきゃ。
との意見もありました。

・次年度の会長も決まっている事もあるので、次の事業として計画しながら考えてはどうですか？
・収益事業をする目的が必要ではないか
との意見もいただきました。

【第2班】

リーダー
井上 修平 君

開催日時:2021年10月7日(木)18:30～19:30
開催場所:橘家
会場出席:井上修平(リーダー)、木本隆昭(サブリー

ダー)、 中元耕一郎、松村秀一、岩橋行伸、脇村重徳、手島政嘉、福原陽司、嶋田恵、川口健太郎
ZOOM出席:中村吉伸 (敬称略)
の合計11名で開催されました。

ZOOMの設置の準備がうまくいくのか不安でしたが、川口幹事のご助力でトラブルなく開催できました。

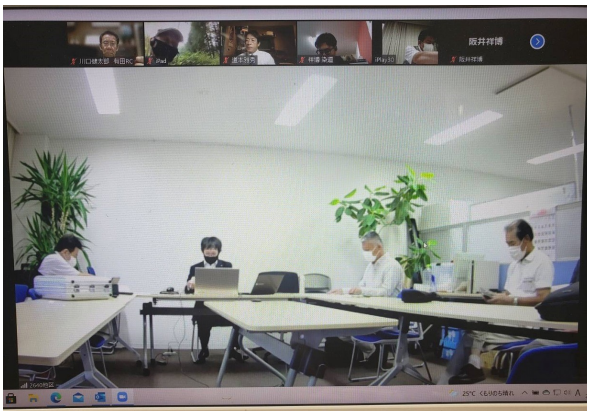
情報・研修委員の中元先生の開会の挨拶と今回初参加の手島さんのため、IDMの紹介があり、つづいて会長より今回のテーマについての趣旨説明がありました。

意見をまとめてみると
・絶対反対という意見は皆無でしたが仮にバザーをした場合、有田市(当地区)でするのか?或いは和歌山市内など大きなフリーマーケットなどに出店参加するのか?その場合該当地区のクラブに悪いんじゃないのか?
・場所は別として参加した場合準備は大変ではないのか?
・バザーの提供品は家庭の押し入れに眠る中元、歳暮の類から終活でててくる不用品まで様々ではあるが、値付けし販売する方法、オークション形式にする方法やメルカリなどを使用する方法もある。
バザーについての考えでは
・コロナの時期に対面形式でするのはどうか?
・事業の財源はニコニコ会計からではないのか?
・財源を確保してから事業を行うのはどうか?
・奉仕活動で収益を上げるのはおかしくはないか?
との意見がありました。

最後に会長から、バザーをする事で捨てればゴミの不用品を資源に変えられないか?そしてバザーをする事で会員同士の親睦がさらに成長するのでは?そして、やはり財源確保の急務である。
ここまで約30分です。
手際よく会長より時間があるので次のテーマ「今後の例会開催方法」についてと案内がありました。
全員の意見がコロナが収まり、元の例会が開催できればいいね!でした。
開催するにあたり
・又、新たに開催するしないのガイドラインの策定をしてみてはどうか?
・10月7日現在の状況ではアクリル板設置すればできないかな?
続いて次のテーマは「次年度のガバナー補佐候補者推薦」でした。こちらは複数名の案がでました。

**閉会・点鐘** 〔松村会長〕

**第3回RLI(ディスカッションリーダー)研修会**
日時:2021年10月9日
出席者:上野山栄作君、橋爪誠治君、
川口健太郎君

**クラブ米山委員長会議**
日時:2021年10月9日
出席者:川口健太郎君

**2640地区 第3回青少年・RYLA委員会**
日時:2021年10月16日
場所:ガバナー事務局及びZOOM
出席者:川口健太郎君